
平成18年「春季証券投資セミナー」の開催について

証券知識普及プロジェクト・平18.3

証券知識普及プロジェクト（東京証券取引所、ジャスダック証券取引所、地方証券取引所、投資信託協会、本協会等の団体で構成）では、平成18年「春季証券投資セミナー」として2月18日から3月10日までの間、様々なテーマで各界の著名人・有識者による講演会等を全国10地区、20会場で開催し、全国で7,800名のご参加をいただきました。

東京では、基調講演を評論家の竹村健一氏に、それに続くトークショーでは細野真宏氏、丸山和也氏、安藤和津氏に「これからを楽しむ人生設計」と題して今後の人生設計を考える上での証券投資の重要性についてお話しいただきました。また、若林史江氏などを講師に迎え、女性向け株式入門講座を開催いたしました。

大阪では、経済アナリストの森永卓郎氏、住田裕子氏にご講演いただきました。他の地区でも著名人による講演会を開催し、各会場とも盛況を博しました。

今回セミナーの全国的な特徴としては、各会場とも女性の参加者が以前よりも多数来場され、証券投資に対する関心の裾野が一段と拡大していることを示す結果となりました。

証券知識普及プロジェクトでは、今後もこうしたイベントを通じて、参加者の皆様のニーズにきめ細かくお応えすることにより、証券知識の普及・啓発活動を推進していきたいと考えております。

なお、各地の参加者状況は下表のとおりです。

平成18年「春季証券投資セミナー」参加状況

地 区	参加者数	17年春季セミナー参加者
東 京（2会場）	2,416名	1,817名
大 阪（7会場）	2,682名	1,372名
名古屋（3会場）	638名	595名
北海道	360名	208名
東 北	185名	94名
新 潟	333名	309名
北 陸	300名	—
中 国（2会場）	358名	74名
四 国	261名	62名
九 州	287名	208名
合 計	7,820名	4,739名